

# 教育再生懇談会における今後の検討テーマ（案）

## 1 教育のグローバル戦略

### ○ 国際通用性のある教育の推進

- ・ 読み・書き・そろばん・英会話
- ・ ネイティブ、留学生、社会人等の活用のための体制整備

### ○ 高度人材の国際流動性の向上

- ・ 高校生、大学生等の留学生交流
- ・ 研究者、専門人材等の受け入れ体制（大学の体制整備、子どもの教育条件等）

## 2 「教育安心社会」

### ○ 幼児期の教育の充実

- ・ 幼児教育の一体的実施

### ○ 雇用に直結するキャリア教育の充実

- ・ 職場体験、インターンシップの推進、就職活動の在り方等

### ○ 経済的に困難な家庭の子ども、若者などへの支援

- ・ 幼児教育から高等教育まで含めた教育費負担の在り方
- ・ 障害のある若者などへの支援体制

### ○ 保護者から信頼される公教育の確立

- ・ 公立学校の再生（質の高い教育の実現、教員が子どもと向き合う環境づくり）
- ・ 教育委員会の在り方

### **3 創造性に富んだ科学技術人材の育成**

#### **○ 国際的に通用する若手人材等の育成**

- ・国際研鑽機会の充実、若手研究者、博士課程修了者の活躍促進、産学官が協働した人材育成の強化等

#### **○ 魅力ある理数系教育の推進**

- ・理科離れ対策、研究者、技術者、理工系大学院修了者等の協力を得た理科教育の体制作り等

### **4 「スポーツ立国」ニッポン**

#### **○ 国民スポーツの振興**

- ・青少年、社会人、高齢者、障害者のスポーツ支援、武道の振興等
- ・トップアスリートの育成支援

#### **○ スポーツ振興のための国の体制の検討**

- ・スポーツ庁など

### **5 教育再生会議のフォローアップ**

第 7 回教育再生懇談会（平成 2 1 年 2 月 9 日）における  
主なご意見

○主権者教育

○通話機能などに限定した携帯電話の普及

○教育委員会の在り方

## ワーキンググループによる検討について（案）

### 1 教育委員会ワーキンググループ

#### (1) メンバー

主査：池田委員

副主査：小川委員、田村委員、前田委員、若月委員

#### (2) 検討事項

- ・地域の教育行政における首長、教育委員会、教育長の関係
- ・首長と教育委員会との連携の強化
- ・教育委員の選任方法の在り方
- ・教育長の選任の在り方とその地位の明確化

### 2 主権者教育ワーキンググループ

#### (1) メンバー

主査：篠原委員

副主査：赤田委員、田村委員

#### (2) 検討事項

- ・社会科、公民科、総合的な学習の時間等を活用した主権者教育の充実方策
- ・模擬投票、模擬議会、ディベートなど、体験的な学習活動の充実方策
- ・主権者教育に関する国内の先進事例、諸外国の状況等を踏まえた充実方策

### 3 その他

- ・ワーキンググループには、全委員の参加を可能とする。
- ・ワーキンググループで、検討のたたき台を起草し、それを基に、懇談会本体で議論し、提言をまとめる。このようなワーキンググループの性格に鑑み、その議事は公開しない。